

# たまがわ新聞

## 校長挨拶

着任早々、「校長先生、小松菜をもらっていただけませんか」という純粋な敬語とともに校長室に新鮮な野菜が生徒から届けられました。見ると青々とした小松菜の束です。本校の園芸分野の生徒が作った野菜です。また機械や工具を使って小さな跳び箱などを製作している産業基礎、エアershowerを完備した清潔な厨房での接客に挑戦しているバックヤードサービス、「校舎に、感謝心から磨く清掃」をキヤッチフレーズとした「清掃」の授業等々、就労に直結した数多くの授業を前期に見ました。

校長ブログではその一端を紹介していますが、すべての教育活動のベクトルが就労という目的に向かって収斂しています。まさに社会に出たときに生きてはたらく力の育成を図っている学校です。盛んな部活動の集大成として夏休みには陸上部やバスケットボール部が全国大会へ出場しました。バスケットボール部はなんと準優勝という輝かしい成績を収めました。

教職員も活気に満ちあふれ、躍動感があります。一人ひとりの教職員と話をすると明日のたまがわ高等支援学校をこのように切りながら。 天野 誠

にすればいいか、明日の自分はどうかはよいのかを日々、自問自答している様子を感じられます。三十年前の自分を思い出して、懐かしいような、甘酸っぱいような、うらやましいような気分が過してきます。教員は新しい授業の在り方に意欲的です。受け身ではなく、考える力、表現する力を培う授業とはいったい、どのようにすればよいのか。そもそも支援学校において「深い学び」のある授業とはどのようなものであるのか、悩みは尽きません。私も通る二遍の答えはありますが、やはりともに悩み、ともに考えていくしか答えは見つからないと思います。

それにしても授業や休み時間に見る生徒は青々としたエネルギーのかたまりです。喩えて言えば「新茶」のようであり、作家岡本かの子の言を借りていえば「晴れ晴れしい香りがする」、茶というよりも、若葉の雫を嚙むという感じ、という表現がぴったりとあてはまります。新茶がやがて一層味わい深くなることを願って、その基礎づくりを肝に銘じ、チームとしての教育活動を推進します。その方向を誤らないようにしっかりと舵を



## たまがわの空 (校長ブログ)

タイトルは校歌の一番♪たまがわの空にいっぱい広がるよ♪から引用しました。

「校長ブログ」を是非ご覧ください。本校ホームページから入ることができます。



## PTA活動

今年度、PTA活動は昨年度より多い、36名の保護者の方に協力をお願いしたき運営をしております。総務部では親睦ホウリング大会の企画や防災備蓄の検討、広報部ではPTA新聞の発行、研修部ではPTA研修の企画等を行っております。

現在ではたまがわフェスティバルに向けてバザーの準備を進めているところです。たまがわフェスティバルは子どもたちの頑張りを認めるだけでなく、PTAも参加して楽しめる行事です。今後事業所見学会、たまがわ会の方を講師に迎えてお話を聞く会など計画をしております。みなさまの参加をお待ちしております。



親睦ホウリング大会の様子

## 共生推進教室

今年度より、芦間高等学校の共生推進教室がむらの高等支援学校へ移行が完了するなど数年にわたる過渡期を終え、たまがわ高等支援学校の共生推進教室設置校が、金剛高等学校と校岡樟風高等学校の2校での体制となりました。体制としては昨年度と変わりなく、H1R教室は体育研修センターを使用しています。共生推進教室は毎週火曜日に本校へ登校し、職業専門の授業を受けています。1年生では「清掃」「販売」のみですが、2年生はそれに加え「バックヤードサービス・オフィスサール」「産業基礎」を、3年生は「園芸」「福祉」を学んでいます。火曜日以外の4日間はそれぞれの設置校で設置の生徒たちと共に学習しています。また、本校の生徒と同じように卒業後の就労をめざしています。大変なことも沢山あると思いますが、「楽しいこと」もつねにあると思っています。頑張ってほしいと思っています。



交流会の様子 オリエンテーションの様子

## 生徒会活動

生徒会は全校生徒から選挙によって選ばれた7名により構成されています。

個人情報のため掲載できません

選挙では選ばれたというところで、全校生徒の模範となるように高い意識をもって行動し、みんなが楽しい学校生活を送れるように日々考えています。

年間の活動内容としては、学校行事のあいさつや生徒集会の司会、生徒総会で集会のルールやマナーの啓蒙などに取り組んでいます。また、挨拶運動やエコキャップ運動の声かけなども行っています。たまがわフェスティバル文化の部では、舞台発表の司会進行をします。現在の生徒会メンバーとしては最後の仕事です。全員で力を合わせて頑張りますので、期待してください。



生徒集会の様子

## 進路について

### 卒業生の動向

9期生70名のうち共生推進教室6名の進路状況についてお知らせします。本校64名は、就労61名、職業能力開発校1名、未定2名でした。就労として力をつける就労継続支援(A型)事業所への就労はなく、就労移行支援事業所などの障がい者福祉事業所を進路先とした生徒もいませんでした。共生推進教室6名は全員が就労となりました。

就労した人の仕事内容は、製造1名、事務補助8名、販売・接客・品出し13名、飲食店11名、介護補助10名、食品製造4名、軽作業17名、清掃3名です。

学校ではアフターケアとして順次9期生の進路先に障害者就業・生活支援センターの担当者と一緒に訪問しました。仕事や職場に慣れ、生き生きと働いている姿を見ると嬉しく感じます。社会人の大変さを実感している人や職場の方とうまくコミュニケーションがとれない人がいます。また、挨拶運動やエコキャップ運動の声かけなども行っています。たまがわフェスティバル文化の部では、舞台発表の司会進行をします。現在の生徒会メンバーとしては最後の仕事です。全員で力を合わせて頑張りますので、期待してください。

### 各学年の進路指導

1年生は、6月に1週間進路ガイダンスを行いました。学校付近の企業の見学を2ヶ所行いました。シャープ特選工業(株)から外部講師を招き、社会人として働くことについての講義も受けました。

た。11月の初めての職場実習に向けて働くことのイメージを少しは持つことができたのではないかと思います。

2年生は、6月に初めての2週間の職場実習に挑みました。2年生の2回の職場実習では様々なタイプの職場実習を体験し、自分の得意なことやがてなことを実感し、自分が自信を持って働く職場のイメージを持つていくようになってほしいと思います。

3年生は、6月に4回目の職場実習に挑みました。3年生ということで、働く力がついてきているのかを厳しく見ていただきました。9月には就労枠のある企業での職場実習を行いました。体調管理をしっかりして休まず、規則正しい生活習慣で遅刻せず、あいさつや返事をしっかりとするなど働く上での基本的なことができなかった生徒は就労が危うい状況です。就労をめざすには、「更に少しでも丁寧に速く作業しよう」と「一緒に働く方と関わっていいこと」という「積極性」が大事になってきます。卒業まで自分の就労に向けた課題に向き合い、就労を勝ち取るよう粘り強く頑張ってください。





## 学 年 よ り

## ◆3年生

前回2年生のときのバックツアーは、途中大雨が降りましたが、3年生になり日ごろの行いが良いせいか充実した1日となりました。今回3年生ということで、企業訪問も兼ねての行事となり、本校卒業生の先輩からアドバイスをいただいたり、質問をしたり就労へ向けてまた1歩前進しました。バックツアーもこれで5回目となり余暇の過ごし方、選抜校も増えました。



企業訪問の様子

## ◆2年生

2年に無事に進級し、6月に2度目の職場実習がありました。この実習は期間が1週間となり、生徒たちも教員も保護者の皆さんもどうなることだろうと不安で一杯だったと思います。結果として、体力や集中力・意欲やマナーなどの課題はたくさんでてきたのですが、この課題があるからこそ目標として前に進めるといふことだと感じています。後期にも職場実習があります。学校行事もたくさんありとても忙しいです！11期生らしく全員で乗り越えて欲しいです。



職場実習の様子

## ◆1年生

友と歩く桜並木 夢を抱いて 語りあう...

緊張や不安、希望を胸に入学式で校歌を歌ってから半年が過ぎ、12期生は色んな新しい事に出会いながら、刺激を受けて成長しています。6月の宿泊研修では、飯盒炊爨やレクリエーションなどのプログラムを通して、協働の大切さを感じることができ、同じ「就労」という目標をもった仲間とがんばっていくことを誓いました。その後は、職場見学があり、見学のマナーや、社会人になるために必要な力について企業の方からお話を聞かせていただく機会があり、「就労」という事が具体的に感じる週間となりました。

大地に根をはるクスノキ 強く 深く 伸びやかに...

夏休みあけからは、所属学科がきまり、就労するための確かな力をつける時です。しっかりと根をはって就労の道へ突き進みましょう!!



宿泊研修の様子

## アドベンチャー

7月8日(土)に摂津市のポリテクセンター関西にて開催されました「アパリンピックおおさか2017」に、本校3年生の代表生徒6名が参加してきました。アパリンピックは、障がいのある方々が日々培った職業に関する技能を競い合う大会です。本校からはパソコンテータ入力競技に4名、喫茶サービス競技に2名が参加しました。6名それぞれが専門の授業で培った技能を發揮し、銀賞あるいは銅賞を獲得することができました。



喫茶サービスの様子

## クラブ

## 剣道部

今年も新入部員をおかえ各人の技量に合わせて稽古しています。夏場は日本剣道形や木刀を使った基本稽古などの基礎を中心に行なっていますが、秋からは防具をつけて、公立学校大会に向けて、より実践的な稽古を行なっています。



## 家庭科部

家庭科部は今年10人の1年生が入部し、2・3年生を含め24名で活動しています。夏休みの調理実習では、部員たちが相談して決めた献立を実際に行なっていました。『たまがわフェスティバル文化の部』にて、小物作りや調理の様子を展示します。ぜひご覧ください。



調理実習作品

## ダンス部

たまがわフェスティバル文化の部に向けて、生徒自らで振り付けを行う「グルーブ曲」と、現役ダンサーの外部講師に振り付けをしていただく「講師曲」の2つをメインに活動中です。



## 美術部

今年度は5名の新入部員を迎えました。作品制作を通して自分の好きなこと、話をする機会もあり、少しずつ友達や先輩後輩のつながりができてきました。今年度の共同制作は、たまがわフェスティバル文化の部用です。3年生がまとまって班分けを行い、班ごとに相談しながら背景のイラストなどを決めていきます。体育の部では校歌幕にも注目ください!



## アドベンチャー部

7月31日(月)は、13名の生徒および8名の教員で、服部緑地公園にてバーベキュー活動をおこないました。事前の食材決めや買い出しの班決めに始まり、当日の火起こしや調理まですべて自分たちでとりくみました。食後の運動としておこなった「だるまさんがころんだ」も個性あるだるまが盛りだくさんで、とても楽しい時間になったのではないかと思います。



野外活動の様子

## チャレンジスポーツ部

今年度18名の新入部員を迎え、現在60名で活動しています。日々努力が積み重なり、大会では優秀な成績をたくさんあげています。

さて、近況活動報告です。バスケットボールは、神奈川県で行われたFDシヤパンチャンピオンシップ・バスケットボール大会では、おしくも準優勝でしたが、歴代最高記録を残すことができました。陸上では、岐阜県で行われた日本ID陸上競技選手権に出場し、ベスト記録を出すことができました。

サッカーでは、初めての試みで府立八尾北高校へ合同練習に行きました。ソフトボールでは、スポーツフェスタに向けて色々なイベントと試合を行なうなど、スポーツフェスタに向けて日々奮闘中です。



表彰の様子

## 音楽部

今年も更にパワーアップした音楽部が、たまがわフェスティバル(文化の部)で見ることができました。今回は、ミュージカルに挑戦し、歌って、踊って、演奏し、舞台を盛り上げたいと思います。「イグニッション」をテーマに、この歌詞を歌ってください。楽しいこと間違いなし!舞台でお会いしましょう。



## ラケットスポーツ部

今年度もたくさんの部員を迎えることが出来ました。生徒たちが考えた練習など、バリエーションが増えて、楽しくバドミントンや卓球をすることができています。今年、卓球で優秀な成績を収めることができ、より一層部活動に熱が入りました。これからこの歌詞を歌ってください。楽しいこと間違いなし!舞台でお会いしましょう。



大会の様子

## たまがわランド

## 開園2年目

「もっと何回もやってや〜!」何回も買つて〜!と7月「野菜販売会」時の地域の紳士淑女の声。生徒の目はキラリと輝き、教員はウルウルと...

「たまがわランド」も今年で開園2年目。それぞれの学科の学習活動の成果を地域の方に知っていただく。生徒が活躍できる場を増やそうと、始めました。

ものづくり科の「シヤム、焼き菓子」、福祉・園芸科の「出張ハンドケア」「野菜・草花販売」、流通サービスクの「お菓子の定食」、清掃・販売分野の「校外清掃」や「カフェ」と、品質、サービスに妥協は一切せず、こだわりを持った内容です。

今年度は新たに福祉・園芸科による「春日保育園」との交流活動も始まり、7月に「トマト・エタマメの収穫体験」を本校の生徒がスタッフになり、園児たちに喜んでもらうよう、接客しました。12月には「ダイコン抜き体験」を計画しています。

11月の「出張ハンドケア」、1月の「お菓子の定食」も精一杯頑張ります。保護者の皆様も応援よろしくお願ひいたします。

